



『夢見る夜空』 Y o s i

7月

1 水 先負	16 木 友引
2 木 仏滅	17 金 先負
3 金 大安	18 土 仏滅
4 土 赤口	19 日 大安
5 日 先勝	20 月 赤口
6 月 友引	21 火 先勝
7 火 先負	22 水 友引
8 水 仏滅	23 木 先負
9 木 大安	24 金 仏滅
10 金 赤口	25 土 大安
11 土 先勝	26 日 赤口
12 日 友引	27 月 先勝
13 月 先負	28 火 友引
14 火 赤口	29 水 先負
15 水 先勝	30 木 仏滅
	31 金 大安

8月

1 土 赤口	16 日 仏滅
2 日 先勝	17 月 大安
3 月 友引	18 火 赤口
4 火 先負	19 水 先勝
5 水 仏滅	20 木 友引
6 木 大安	21 金 先負
7 金 赤口	22 土 仏滅
8 土 先勝	23 日 大安
9 日 友引	24 月 赤口
10 月 先負	25 火 先勝
11 火 仏滅	26 水 友引
12 水 大安	27 木 先負
13 木 先勝	28 金 仏滅
14 金 友引	29 土 大安
15 土 先負	30 日 赤口
	31 月 先勝

9月

1 火 友引	16 水 先勝
2 水 先負	17 木 友引
3 木 仏滅	18 金 先負
4 金 大安	19 土 仏滅
5 土 赤口	20 日 大安
6 日 先勝	21 月 赤口
7 月 友引	22 火 先勝
8 火 先負	23 水 友引
9 水 仏滅	24 木 先負
10 木 大安	25 金 仏滅
11 金 友引	26 土 大安
12 土 先負	27 日 赤口
13 日 仏滅	28 月 先勝
14 月 大安	29 火 友引
15 火 赤口	30 水 先負

白川代表との出会いから

代表取締役社長 出口明美



今回は私と白川代表（さわやからいふ）との出会いから今に至るまでの事を書いてみたいと思います。

ホームページのプロフィールでも公開している通り、私は、銀行員、パンの移動販売、NHKの企業受信料など色々な仕事を経験してきました。このさわやか

いふとの接点ができたのも偶然的の流れでした。ヘルパーをしていた知人が私に内緒でヘルパー2級の講座に申し込んでしまい、講座終了後は、そこで働かなく

てはいけないと言うのです。「これは大変！自分で資格を取れば働かなくてすむ」と、たまたま目に付いたのがさわやからいふのヘルパースクール募集でした。講座では今まで経験のないことが新鮮でしたし、気の合う仲間もでき楽しく学んでいました。

そんな時、当時の社長である白川代表から「経理の事務職に空きができたので入ってくれないか」と声がかかったのです。私は全く働く気が無かったのです

が、執拗な誘いと有無も言わせない雰囲気で断り切れずパートとして働く事になったのです。その後、社員、管理職、社長と積み重ねてきたのですが、皆さんに助けられながらもよくぞここまで続けられたと思います。それには白川代表の存在があったからだと思います。

白川代表は「ヘルパーは身だしなみを整えて、綺麗な言葉づかいで」と良く言っていました。当たり前のことじゃないのと思いま

したが、それはヘルパーの地位を上げたい、介護業界の地位の向上、良い会社にしたという白川代表の強い想いの現れだったのだと思います。その想いを社員、ヘルパーが共有し「さわやからいふの看板を背負った私」を個々が誇りに思い日々頑張っていました。先の「経理の事務職に空きができた」という言い方は白川代表の得意な言い方で、その当時のさわやからいふは空きだらけ！銀行員経験者だと分かったので慌てて経理に誘ったのに違いないのです（笑）かといって、その場しのぎかというところではないのです。私を社長へと育ててくれたのですから。稀に優れた鋭い直感力、人を引き付ける謎の魅力（？）を持つ不思議な人物なのです。

そんな人物ゆえに一緒に

仕事をするのが大変な面もあります。想いが高まるとどんどん先に進んで、何を言っているのか分からない、勝手に新しい事を行動に移してしまう、言い出したら聞かないなど（笑）これも会社と業界を良くし社会を良くしようとの情熱だと思い、ここは役割分担として白川代表の苦手な分野を私がやっていこうと奮起していた日々でした。今のさわやからいふは良くも悪くも安定してきました。だからこそ、さわやからいふの想いを忘れず、自らの手で何かを作り上げる喜びを皆さんに伝えていきたいと思っています。最後に「さわやからいふ通信」は来年から内容を大幅にリニューアルする予定です。この形式で発行するのは次号が最後になります。お楽しみに！

問わず語り

く伝道ポスターの言葉からく

(47)

福岡県豊前市

林河山 明泉寺住職 林川英昭

「問わず語り」とは、だれにも問われることなく自らが話することです。お寺の門前には伝道掲示板があり皆さんにメッセージを発信しています。少し足を止めてその言葉を自分なりに味わってみませんか。

「ここは 関係性を紡ぎ出す 場所です」

福岡市正法寺

暑い夏の季節となりました。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

今回の言葉は、福岡市にある正法寺さんという浄土真宗本願寺派のお寺さんの掲示板からいただきました。

「ここは」というのは寺院を指します。だからお寺

真宗のお寺はその造りからして、修行の場ではないと言えます。詳しいことは省略しますが、浄土真宗のお寺はたくさんの方が集まって同じ話を聞くことに便利な造りになっています。お



経を読む場所が狭くて、参拝者が座る場所が広いのです。お参りに来られた方々は、同じ話を聞き、同じ気持ちになる。皆が共通点を持つのです。ここに人々との関係性、仲間意識が生まれます。これはお寺の良さの一つです。

ひるがえって、現代は分断の時代です。一部の人が

対立を好み、相手を貶めて、自分一人の利益を追求するそんな時代です。個人間だけではなく、これを国・家間で行うのが今の世界情勢です。これを仏教では「見濁（けんじょく）」といいます。自分こそが正しい（正義だ）と思い込む「思想の汚れ」という意味です。相手の都合を考えないわがままな思想です。相手の話はいかぬという態度です。これではいい関係性はできません。

実はお経の「経」には「たて糸」という意味があります。これに「よこ糸」が紡がれてきれいな布が出来上がります。「よこ糸」は人です。経と人が出あって、関係性ができて、きれいな布である私の人生ができるのです。また、この布が大きければ大きいほどつまりたくさんの人とのつながりができてこそ多くの人を心の闇から救うことができる

と仏様はおっしゃるのです。最初の結び目は私と仏様、それが数珠つなぎのようにつながり、そんな世界が仏教です。

宗教の世界だけに限りません。身近な、自分が所属している会社や自分が住む町も同じです。会社は社長一人が何でもして成り立っているわけではありません。社員が自分の役目を果たし、それがつながることによって成果が出ます。地域も同じ、自分だけで住めばいいというものではなく、行政を中心にもみんなで作り上げてこそ町になります。

お寺に限らず、世の中がみんな関係性の中で生きていく、生かされていると思う世の中になって欲しいのです。その関係性を断ち切れば、自分もどこかに飛んで行ってしまいます。だから常にその関係性を持つことが大切です。

人と動物との関係―感動の物語

J A愛知厚生連海南病院 名誉院長 山本直人

今回は、最近のペットブームを考え、犬と人間の関係を取り上げてみたいと思います。

考えてみると、長く一緒に暮らしてきたからこそ、犬と人間の歴史には「物語」がたくさん刻まれています。はじまりは焚き火のそばで、人と犬の関係は、およそ一万年以上も前にさかのぼると言われています。

人がまだ狩りをしながら移動していた頃、群れで暮らすオオカミの一部が、人の住む場所に近づくようになりまし

た。人が残した骨や食べ物をねらっていたうちに、人を恐れない個体だけがそばに残り、少しずつ「犬」となってい

ます。犬にとって、人のそばは安全で食べ物も得やすい場所。また人にとっては、犬が「耳」と「鼻」と「足」になつてく

る頼もしい存在でした。見張りをし、危険をいち早く知らせ、獲物を追う手助けをしてくれる相棒。こうして「お互いに得をするから一緒にいる」という関係が、やがて「情」や「絆」に変わっていきます。

そのまま帰らぬ人となりまして。事情を知らないハチは、それでも駅に通い続けます。暑い日も寒い日も、雨の日も雪の日も、約十年近く、同じ時間に改札口付近に座り続けたと言われています。

最初、駅にいる人たちは「汚い野良犬」として追い払おうとしましたが、それでも通い続ける姿に心を動かされる人が増え、やがて新聞が「いと

しや老犬物語」として紹介します。この記事を書っかけに「忠犬ハチ公」の話は全国に広まり、渋谷駅前には銅像まで建てられました。

「亡くなった主人を待つ犬」という一点の物語の裏には、いっしょに食事をし、風呂に入れ、布団を並べて眠ったというほどの深い日常の積み重ねがあったそうです。

ハチ公は、犬と人が「家族」になつていく過程そのものを象徴しているのかもしれない。もう一つよく知られているのが、南極に残された犬たちの物語です。犬と人の歴史は、

時に過酷な任務をともししてきました。昭和三十年代、日本の南極観測隊はカラフト犬たちとともに厳しい氷の世界に挑みます。真つ白な大地を進むそりを引き、猛吹雪の中で人の命を支えたのが、彼ら犬ぞり隊でした。天候の急変やトラブルで、犬たちの多くが南極に置き去りにされると

いう悲劇も起こりました。人間だけが先に日本に戻らざるを得なかった決断は、隊員自身にとつても深い傷として残りました。一年後、再び南極に戻った観測隊が、氷原で生き延びていたタロとジロの姿を見つけた場面は、後に映画にもなり、多くの人の心を揺さぶりました。吹きさらしの大地で互いに寄り添いながら生き抜いた犬たちの姿は、「人に飼われる存在」である前に「自分で生きる力を持った命」であることを静かに教えてくれます。

こうした物語が語り継がれるのは、犬が「役に立つから」だけではありません。飼い主を待ち続けるハチ公も、南極で生きたタロとジロも、命令だから従ったわけではなく、自分の「当たり前」として人のそばにいたいとしただけでしよう。私たち人間は、言葉の通じない相手がそれほどまでに自分を信じてくれることに驚き、少し後ろめたささえ感じることもあります。だからこそ、犬の物語を聞くと、「こ

うありがたい自分」の姿をそこに重ねるのかもしれませんが、優しさを忘れないこと、仲間を見捨てないこと、約束を守ろうとすること。

長きにわたる時間の中で、犬はいつも人の暮らしの「そば」にいました。門番として、獵の相棒として、南極のパートナーとして、そして今はソファで眠る家族として。犬と人との関係は、便利さから始まつて、やがて互いの存在そのものを必要とする関係へと変わってきた、と言えるのではないでしようか。

先日のニュースで、放映されていましたが、最近

は渋谷でハチ公の前に並んで記念写真を撮影する外国人の方々が

本当に増えましたよね。外国まで伝わり人気となり、また「銅像めぐり」までされるそうです。

ハチ公の物語は新聞で広く報道され、日本全国で有名になりましたが、皆さんもご存じのごとく、1987年に日本映画「ハチ公物語」、2009年にリチャード・ギア主演のハリウッド映画「Bach: A Dog's Tale」が公開され、世界中で知られるようになりました。

「忠誠」のわかりやすい象徴としてとらえられているのでしょうか。

飼い主の上野英三郎教授が急死した後も、ハチ公は約10年間、毎日渋谷駅で待ち続けただけですが、国や文化が違っても、「飼い主を待ち続ける犬」というストーリーは直感的に感動しやすい、観光客にも伝わりやすいテーマなのでしょう。

ハチ公像のある渋谷駅ハチ公口は、渋谷観光や待ち合わせの定番スポットで、アクセスもしやすいです。スクランブル交差点とセットで写真を撮れるため、「東京らしさ」

を象徴する撮影スポットとしてガイドブックやSNSで強く紹介されています。

さて、ハチ公の銅像は何箇所あるか、調べてみたが、沢山あるんですね。

「像」がどこまでを含むかで数え方が変わりますが、観光で行きやすい主な銅像は次のような場所にあるそうです。

○渋谷駅前（東京）一番有名なハチ公像

○東京大学農学部（東京 弥生上野教授と再会するハチ公像

○大館駅前（秋田）生まれ故郷・大館市のハチ公像

○秋田大会館前（秋田・大館）秋田犬保存会前のハチ公像

○ウインソケット駅前（米国ロードアイランド）映画ゆかりのまちのハチ公像

このように、日本国内では、渋谷、大館駅前、秋田大会館前、東京大学農学部など、少なくとも複数の銅像が知られていますし、海外では、アメリカ・ロードアイランド州ウインソケットの駅前にハチ公像が設置されていることになりますね。

「すべての小さなモニュメントまで完全に網羅した公式リスト」はなく、他にも胸像やレリーフ的なものを含めるとさらに増えますが、観光目的で回りやすいのは上のような代表的な場所です。

銅像めぐりのおすすめにて、秋田まで足を伸ばすなら、大館駅前のハチ公像および秋田大会館前のハチ公像だそうです。

ハチ公の生まれ故郷・大館市にあり、秋田犬の資料館や本物の秋田犬に会える施設もあるため、「ハチ公と秋田犬」をテーマにした旅にできます。

渋谷だけじゃなくて、ハチ公の銅像は全国や海外にもいくつかあって、めぐる物語の見え方が少しずつ変わって、おもしろいかもしれません。

海外はむずかしいとしても、時間がゆるせば、秋田県大館市は訪問したいものです。ここにある大館駅前ハチ公像はハチ公のふるさとにある像です。

○渋谷像と同じ原型で作られた「兄弟像」

○戦時中の金属回収で一度失

われ、その後復元

○背景に「生まれ故郷」の案内などがあり、郷土色が強い

望郷のハチ公像（秋田大会館前・大館）秋田大会館前にある、少し雰囲気の違いハチ公像です

○晩年のハチ公がモデルで、やさしく主人を見上げる表情

○旧・大館駅前初代ハチ公像の台座を再利用

○帰ってきた主人を迎えるイメージで、しっとりした雰囲気

ハチ公関連像として大館市内には、駅前や秋田大会館以外にもハチ公や秋田犬の像が点在しています。

観光パンフレットとしてまとまっているそうです。生家跡や市内のスポットには小さめのモニュメントも複数あり、「ハチ公のふるさと散策コース」として巡る楽しみもあります。

テーマを持った旅を行うことも、有意義かもしれません。私ではないでしょうか。私もいつかこの旅を計画してみたいと考えています。

（尚、資料調査、文章構成に

て生成AIを使用させていた
だきました）



J A 愛知厚生連

海南病院 名誉院長 山本 直人

略歴及び公職一覽

【略歴】

昭和五四年三月

名古屋大学医学部卒業

昭和五四年五月

名古屋第二赤十字病院

昭和六三年七月

愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院

脳神経外科部長

平成十五年四月

愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院 病院長

【主要な公職一覽】

（平成二〇年五月現在）

日本脳神経外科学会専門医・指導医

名古屋大学医学部 臨床教授

日本病院会 理事

日本病院会 愛知県支部 副支部長

ほか

データに心を入れる

最高経営責任者 白川秀二

日本のスポーツ界にいる人材は、大きく二分されているように私には思えます。ごく少数ですが海外に打って出て勝負ができる人材と、大多数の国内に留まっている人材です。この

二つの違いは何でしょう。一言では言い尽くせない違いがあるのを承知の上で、あえて一つ挙げるならデータに基づく合理的なト

水分を摂ることはできませんでした。今はさすがにこうした誤った指導はなくなったとはいえ、まだまだ努力と根性が重視されているように思えます。もちろん、世界を相手に戦う場合努力も根性も必要なのですが、それだけでは世界で勝てません。勝つために必要な要素を明確に洗い出し、それらを身につけるためにすべきことを、すべき方法で訓練していく。大谷翔平は、運動・栄養・休養全ての面で科学的に最良の選択をしていると聞きます。こうした行動において大切なのが、データではないでしょうか。

そしてもう一つ大切なことは、ただ表面的にデータを使っているだけでは効果

は薄いということです。大谷翔平で上手くいったトレーニングを、そのまま山本由伸に適用しても上手くいかないはず。何故なら、身長も体重も性格も、何もかもが異なる二人ですから、その違いを踏まえたうえでデータを見る必要があるはずなのです。これが「データに心を入れる」ということではないでしょうか。

実は、経営においても同じことが言えると私は思っています。弊社にも様々な部署があり、色々な方が働いてくださっています。この状況を広い視野で正しく把握することが経営者の務めなのですが、これをするうえで最も頼りになるのがデータです。データは嘘を

つきませんから。例えば売上のデータが分かりやすいと思うのでご説明しますと、ある部署の売上が順調に伸びてきたのに、これが停滞してしまった場合には何かが起きている信号だと言えます。この信号すら見落としてしまう経営者は、経営者をお辞めになった方がよいでしょう。常にデータを見ていれば気付くことです。そして、この信号を受け取ったかどうか、経営者としての分かれ道となるように思えます。

データの表面しか見ていない経営者は、この信号を見たとき、その部署に対し、「何故これまで伸びてきた売上が止まったのか？もつと頑張れ」と、努力と根性



を求め、部署のためにも経営者のためにもならない対応をすることになります。いずれこの部署は上手いかなくなるでしょう。何故なら、売上が停滞した原因究明がなされず、改善策も打たれないからです。そうになると、この部署が引き金となつて経営全体が傾いてしまうかもしれません。それくらい重要な信号なのです。

では、私が意識してきた

のはどうということかといえ
ば、この停滞が「良い停滞」
か「悪い停滞」かを判断す
るということです。一時期
売上が伸び悩んでも、これ
は次なる飛躍の前に身体を
かがめているだけで、いず
れまた伸びてくる場合があ
ります。こうしたときは部
署に対して余計なことを言
わず、静観する方がよいの
です。敢えて何か言うとな
れば、「皆さんを信じてい
ます」ということくらいで
しょう。優秀な職員さんを
信じれば、職員さんたちは
自信を持って仕事をしてく
れ、いずれ売上は回復して
きます。しかし「悪い停滞」
もあるのです。その部署で
何かが起きたため、この要
因を取り除かない限り売上
は戻ってこない、こんな状

況が悪い停滞です。そして、
この良い悪いの見極めこそ
が「心」の部分なのです。
売上が停滞したのは一つの
事実です。しかしそこには
必ず背景があります。その
背景を常に把握しようと心
掛けることがとても大切な
のではないのでしょうか。

実際にこんなことがあり
ました。まだ弊社の経営が
安定しなかった頃のこと
です。ある部署の売上が停
滞しました。信号が表示さ
れただけです。私は常に社
内の雰囲気を感じ取ることを
意識的に行っていたので、
売上が停滞した部署の雰
囲気が最近良くないことに
気が付きました。このため、
これは「悪い停滞」である
可能性が高いことから、さ
らにデータを集めてしっか

り見てみることにしまし
た。そして分かったことは、
この部署の売上の停滞と、
この部署から人が辞めると
いうことが、ほぼ重なって
いるということなのです。

では何故人が辞めてしま
うのか、私も注意深く観察
するとともに、出口社長（当
時は専務）ほか幹部の皆さ
まにも相談したところ、退
職の原因を作っている職員
の存在が明らかになりました。
いわば売上停滞の真相
が見えてきたわけですが、
この先は苦渋の決断となり
ました。すなわち、その方
に辞めていただくというこ
となのです。辛い決断では
ありましたが、このときも
しっかりとデータをお示し
し、ご理解をいただいたこ
とで依願退職となったので

す。この場合、仏の心では
なく鬼の心だったのです
が、これも会社を守るため
です。

このように、創業当初か
ら経営が安定するまでの間
は苦難の連続で、この苦難
を知っているのは、今では
出口社長ほか一部の職員と
なり、ほぼ完成形となった
弊社に入られた方の方が多
くなりました。そうした皆
さまに、いかに心の入った
データを見て感じ取ってい
ただくかが、今の私の重要
な責務なのかもしれませ
ん。この通信は、今年あと
一回発行されますが、来年
以降は内容を大きく変える
予定です。今年残されたあ
と一回でどれだけ伝えられ
るか、楽しみにお待ちくだ
さい。

まほろば中川



ひな祭り



3月のひな祭りイベントでは、ピンポン球をワンバウンドさせて紙コップに入れるゲームをしました。紙コップにはお雛様、お内裏様、三人官女、五人囃子のイラストを貼り付けひな祭り仕様になっていきます。上手く弾ませられず1つも入らず悔しがられる方や弾ませるはずが直接投げて上手に紙コップに入れて喜ばれる方などそれぞれの戦いがありました。1つ入るだけでも難しかったので、入った時はみなさん手をたたいて喜ばれていました。「並んでいるのを見

ているとかわいいね」「豪華なひな人形だね」「昔は家にも飾ってあったから思い出すね」とそれぞれ感想を伝えて下さいました。

花見



雨が続くなかお天気が良い日に近所の公園へ桜を見にお出かけしました。満開の時期ではなかったのですが、思っていたより桜が咲いていてみなさん喜ばれていました。「桜と葉桜、両方楽しめるね」「みんなと一緒に来れてよかった」と喜ばれる方や「私は桜より団子だね」「記念に落ちた桜を持って帰ろうかな」などそれぞれの思いを話されていました。



大運動会

5月にはまほろば大運動会を2日間に渡り開催しました。競技は4つです。最初の、うちわリレーではうちわに乗せたアヒルをポロポロ落とされ大苦戦！次の新聞巻き競争で



は普段の体操の成果が見られ素早い足の動きが見られました。次の借り物競走では普段おとなしい利用者さんが負けたくない和小走りになりスタップが驚かされました。最後の玉入れでは制限時間前に50個のボールをすべて籠に入れて終わってしまうこともありましたが、誰も怪我することなくすべての競技が終わりました。競技の合間にスタッ



フによる応援合戦があり、みなさん笑顔で楽しんでおられました。2日間の熱戦は1日目は赤組が、2日目は白組が優勝しました。参加されたみなさんからは「とても楽しかった」「曜日を振り替えて参加して良かった」「今の年齢で運動会に参加できるなんて思わなかった」という嬉しい感想が聞けました。「お家に帰って家族にお話しできる」と帰宅された方もいらっしゃいました。



デイサービス

まほろば稲西

春の花



春の訪れを感じるのは、向かいにある小学校の桜の蕾が膨らみ一つ二つと咲き始める頃です。窓からいつ満開になるのか楽しみにしていました。まだ五分咲きの頃日差しが暖かい日にお散歩に出かけました。薄ピンクの花びらを見て「綺麗だね」とみなさんの笑顔がこぼれていました。タンポポを摘んで持ち帰り髪飾りにして楽しみました。

フラダンス



まほろばの花壇には色とりどりの花が咲いていて、ここでも春の訪れを感じられます。チューリップを摘んでデイルームに飾ると、「良い匂いがするね」と春を感じていました。華やかな花を飾った室内に、みなさんの笑顔が咲いてほっこりしました。

フラガール達によるレクリエーションとフラダンスを披露して下さいました。レクリエーションではピンクのグローブを装着し、桜の



ように咲かせる振り付けをして全員で楽しみました。後半は素敵なフラダンスを5曲披露して下さいました。赤い衣装やハワイのカウボーイの衣装などの華やかな衣装。それぞれの曲が持つ物語とダンスを披露して下さい、見よう見まねで一緒に手を動かして振り付けを真似る方も沢山いました。中には昔習っていたとおっしゃる方もいてびっくりしました。最後の曲が終わると「アンコール！」の声が上がリ、もう一曲披露してくださリ、大変盛り上がりました。

春の大運動会



5月にはこの季節恒例のまほろば大運動会を開催。ここでは何事においても真剣勝負が基本です。赤組白組代表の選手宣誓で開幕！第一競技はスタッフ手作りのパン食い競争。6つのパンから写真で選んだパンを持って帰る競技ですが、選ぶのに苦労していました。第二競技はスプーンに載せたお手玉を隣の人に渡していくスプーン競争です。中盤になり休憩タイム。3・3・7拍子のリズムで、応援合戦で盛り上がりました。最後は定番の玉入れです。始まる前から玉を沢山持つ準備万端！立ち上がる勢いの方もいらっしやいました。最後に玉を数えるため、全員で声を出して数え、勝者が決まると勝ったチームが大歓声で盛り上がりました。最後にスタッフのかぶつて叩いてじゃんけんぽんです。競技で使うヘルメットやハンマーは利用者さんの元にあります。ジャンケンを見極めて道具をつないでいく為ジャンケンよりそこで勝敗が決まってしまうです。スタッフの戦いは引き分けでしたが、利用者さんの運動会は白組の優勝でした。笑顔あふれる楽しい運動会でした。



黒田太郎の政経小話

必要とされることの幸せ



皆さまこんにちは。さわやからいふ顧問、福田とおる衆議院議員秘書の黒田太郎です。肩書きがまた少し変わりました。前号では「前」愛知県議会議員と書きましたが、早い話が失業者でした。その後4月より、福田とおるという衆議院議員が見かねて手を差し伸べてくださり、秘書として雇われることで、今はお仕事とお給料をいただくことができるようになりました。本当に有り難いことです。

本年2月の総選挙でも連続当選をして2期目に入った衆議院議員です。つまり議員としての経験は1年8ヶ月程度となるわけですが、特に衆議院議員はいつ解散があるか分からない立場、つまり常に選挙に備えなければならぬ立場です。しかし選挙というものは、社会常識とは別次元の公職選挙法という法律に縛られ、これに沿って日常活動から選挙の準備、選挙の本番をこなすのは至難の業なのです。こうした点で、私(黒田)の経験を活かして欲しいと言われました。私は2002年から13年間国会議員の

秘書を務め、その後11年間愛知県議会議員として働き、常に公職選挙法と向き合い選挙と向き合って活動してきたのです。こうした知識や経験を、若い福田とおるの事務所活かして欲しいと言われ、私は今、水を得た魚のようにスィスイと仕事をさせていただいているわけです。

このような経験をする、人は「必要とされる」ことでいかに活性化するかよく分かります。その点、日本の労働環境は少し冷たいとも感じています。単純に年齢で線を引いて、働くのは60まで、色々と延長しても65まで、これは社会的に大変もったいないことではないでしょうか。そこまで積み上げた知識と経験が、必ず活かせる場があるのではないのでしょうか。経営の観点から見ても、若い方はお金と時間をかけて育てないと仕事ができませんが、中高年ならそのお金と時間がほとんどかからずに仕事ができるという意味で、有望なのではないでしょうか。

逆のことも考えてみましょう。今回私は、必要とされることで大きな幸せを感じました。そうであるならば、私が誰かを必要とすることで、その方に幸せを感じていただけるのではないかと、いうことです。これを社会全体に広げていき、お互いがお互いを必要とし合うことで幸せが連鎖していくのではないかと思うのです。日本の高齢者層が、こうした連鎖で活性化していけば、社会全体としてみた医療や介護の負担も、また見え方が変わってくる気がするのです。日本は何故か、1960年代頃の高度成長期の成功体験と、そのときに出来た社会制度から脱却できていません。そろそろそうした縛りから解放され、より輝かしい社会を創るときではないでしょうか。

黒田太郎氏の略歴

一九六七年一月 生まれ
一九九〇年四月 日本銀行入行
二〇〇二年七月 大塚耕平参議院議員秘書
二〇一五年四月 愛知県議会議員(千種区選挙区)



暮らしのはなし

若者の未来を奪うのは誰

さわやからいふ通信編集 加藤裕之

この春に高校生の学生生活において楽しいはずのイベントで悲しい事故が起こりました。特に二つの事故に注目が集まりました。一つは京都府D高校の研修旅行中に起こった沖縄県名護市辺野古沖転覆事故です。もう一つは福島県H高校のクラブ活動で遠征先へ向かう途中の福島県郡山市の磐越自動車道においてガードレールにバスが激突した事故です。いずれも高校生が一名亡くなられ、負傷者も出ています。この二つの事故は関係する大人の無責任さが浮き彫りになっています。どちらも学校と利用した乗り物の管理会社の問題がありますが似て非なるものに見えます。

磐越自動車道バス事故の場合

合 一つはバス会社の運転手選定の問題。学校とバス会社間の契約において契約書が存在するのか不明という発注の不透明性があります。しかし、こちらの事故は大人が同乗していれば防げた可能性があり、何故父兄なり先生が一人も乗っていなかったのが疑問です。生徒からの異変を伝える連絡があったと言うことは大人の同乗者がいればバスを止めることが出来たのではないかと思います。

辺野古沖転覆事故も同様の問題点があるのですが、チャーターした船が民間の業務用の船ではなく、普段政治活動に使っている抗議船であり、お客さんに乗せる資格さえ持たない団体で、学校とその団体

との関係性も問題になっています。平和教育と耳障りの良い言葉を使えば何をしても良いのかと疑問に思います。こちらにも先生は同船せず政治活動家の船長に生徒を預けるという無責任な行動や事故後に現場にやってきた先生が状況把握もしない。海上保安庁から安否確認されたときも、生徒が自主的に点呼を取り一人足りないことを伝えたそうです。そのため捜査が遅れたと聞きました。

この二つの事故を報道ではどのように伝えられたのでしょうか。磐越自動車道バス事故は速やかに事故の状況・運転手に問題があることや氏名・学校とバス会社の契約のあり方・事故までの生徒さんからのSOSがあった事など様々なことが瞬時に報道という名のもと多くの時間を費やして全国にさらされる事になりました。一方辺野古沖転覆事故の方は事故があったこと位で、極力報道時間は短く取り扱いは極めて小さかったで

す。しかしSNSには多くの情報が溢れていました。それはフリージャーナリストなどが実際に沖縄まで取材に行つて集めた確度の高い情報が多いのに、大手メディアは人員もお金もあるのに独自取材を行わず、一方的な記者会見を垂れ流すだけで独自に視点などは感じられませんでした。

今秋の沖縄県知事選までは小さな報道しかされないのではないかと勘ぐる人もいます。高市総理の中傷動画は国会でも報道でも長々とやっていましたが、時間が経てば経つほど週刊誌報道も嘘が表に出てきて証拠とされる動画や写真なども消して、大手通信社も明らかな間違いを証拠画像扱いしていたようです。この先報道も注意深く見ていかないと変な方向に誘導されかねないです。あれほど大手メディアは情報の検証を行っているからSNSとは違つと豪語していたのにこの結果はどういうことでしょう。

編集後記

このさわやからいふ通信に関わって、20年ほど経ちました。20年の時間経過とともに本誌の記事内容も執筆者も変遷してきました。読み返して見るとさわやからいふの成長の歴史が沢山詰まっています。次号を持ってこの形式でのさわやからいふ通信は終了し、新しい形での発信となると聞きました。どのようなものになるか楽しみです。この編集後記ではいつごろからかストレスを発散するかのように、愚痴っぽくつぶやく事が多くなりました。年末にはその年の流行語を使って作文して遊んでみたり、自由に発信させていただきました。





さわやかからいふ

事業所案内



さわやかからいふ本社・中川事業所

- 訪問介護事業 2371000759
- 居宅介護支援事業 2371002177
- デイサービス事業 2371003019
- 介護教育事業 介護職員初任者研修
同行援護従業者養成研修

〒454-0024
 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
 TEL : 052-364-6001 FAX : 052-364-6005
 デイサービス「まほろば」
 TEL : 052-364-6007 FAX : 052-363-6027



中村事業所

- 住宅型有料老人ホーム
- デイサービス事業 2370503514

住宅型有料老人ホーム「さわやかの家 稲西」
 TEL : 052-414-7704
 デイサービス「まほろば稲西」
 TEL : 052-414-7335
 〒453-0849 名古屋市中村区稲西町90番地
 FAX : 052-414-7336

ウイズレント

- 福祉用具貸与
- 介護予防福祉用具貸与
- 特定福祉用具販売
- 特定介護予防福祉用具販売 2371003142
- 名古屋市介護保険
住宅改修費受領委任払 7681000058

〒454-0024 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
 TEL : 052-304-8008 FAX : 052-364-6005



みずほ事業所

- 訪問介護事業 2370800993
- 居宅介護支援事業 2370801231

〒467-0012
 名古屋市瑞穂区豊岡通1丁目25番地
 シャンボール近藤 1F
 TEL : 052-737-6565 FAX : 052-737-6567

さわやかからいふ スタッフ募集

- | | | |
|------------|-------|-------------|
| ①登録ヘルパー | (パート) | [中川・みずほ事業所] |
| ②有料老人ホーム | (パート) | [中村事業所] |
| ③サービス提供責任者 | (正社員) | [中川・みずほ事業所] |
| ④介護支援専門員 | (正社員) | [中川・みずほ事業所] |

採用サイト PC/スマホ

<https://sawayakalife-saiyo.jp>



電話でのお問い合わせは

0120-976-619 まで

さわやかからいふホームページ

<https://sawayakalife.jp>



さわやかからいふフェイスブック

<https://www.facebook.com/sawayakalife>



発行所/
 〒454-0024 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地

発行人/
 (株)さわやかからいふ

※ 掲載記事・写真の一部または全部を無断転載することを禁じます。